

公開研究会

『オーラルヒストリーで読む戦後学校建築』をめぐって -次世代が振り返る先駆者の足跡-

教育施設小委員会では、戦後の学校建築計画・設計や制度づくりを先導してきた研究・設計・行政の第一人者6人に、それぞれの関わった仕事を振り返ってどのように建築・制度が作られてきたかを、時代背景・コンテキストや込められた思想を含めて聞いてきた。

本研究会では先駆者によって語られた当時の様子がどのようなものであったか、次世代の計画・設計・研究者の視点から補いながら、多角的に戦後学校建築計画の系譜を把握する。また、これまでの学校計画の成果の今日の計画学における位置づけを議論したい。

■主催：建築計画委員会 施設計画運営委員会 教育施設小委員会

■日時：2017年9月6日（水）18:00～20:30

■会場：建築会館会議室（東京都港区芝 5-26-20）

■定員：60名（申し込み先着順）

■参加費（資料代含む）：会員1,500円、会員外2,000円、学生500円

*参加費に下記参考テキストは含まれていません。

※参考テキスト

「オーラルヒストリーで読む戦後学校建築-いかにして学校は計画されてきたか」
（日本建築学会編／学事出版）

<http://www.gakuji.co.jp/book/978-4-7619-2320-4.html>

■パネリスト：

長澤 悟（東洋大学名誉教授）
寺嶋修康（株式会社 長大）
宮本文人（東京工業大学名誉教授）

■プログラム

主旨説明：山口勝巳（東京都市大学）

概要紹介：伊藤俊介（東京電機大学）

解説

- ・計画の視点から 長澤 悟（東洋大学名誉教授）
- ・設計の視点から 寺嶋修康（株式会社 長大）
- ・研究の視点から 宮本文人（東京工業大学名誉教授）

討論とまとめ 司会：横山俊祐（大阪市立大学）

■申込方法：Web 申し込み

<http://www.aij.or.jp/event/detail.html?productId=602774> よりお申し込みください。

■申込問合せ：日本建築学会事務局 事業グループ 榎本

TEL：03-3456-2051 E-mail：enomoto@aij.or.jp